

# 広報 くにゅうぜん

No. 302

昭和57年10月1日発行  
毎月1回 1日発行  
発行所 入善町役場  
富山県入善町入膳3255  
☎0765-72-1100(〒939-06)

ふれあい  
シリーズ

全国一の演技を!!  
全国青年大会に  
出場する 栢山青年団

10月号

栢山地区青年団は、11月5日から東京で開催される全国青年大会の演劇部門に、富山県代表として出場します。

「演劇に熱中することで、僕らの結びつきが強くなりました。そこから地域の人との触れ合いも生まれてくると思います」と、団員一人ひとりの表情はすごく明るい。「今年こそ全国一を」を合言葉に、彼らは毎晩遅くまで練習に励んでいます。

みんなで考えるシリーズ — その2



利用していますか？

# 図書館

読書の秋—10月を迎えました。最近よく、「本を読む人が年々減っている」とか、「本は読むがマンガ本が主流」といった読書離れの人が増えているようです。でも、こんな傾向とはうらはらに町の図書館には毎日のようにさまざまな本が数多く入ってきています。

10月27日から始まる「読書週間」にちなんで、『図書館の利用』について考えてみました。

▲ 蔵書数38,300冊—。本を眠らせることのないように……。

さて、図書館がどれだけ町民に利用されているかをつかむために、下欄のアンケート調査を実施してみました。対象者は、入善高校2年1組(41名)と、入善中学校2年A組(37名)です。

本を借りる生徒は2人に1人

高校 アンケートで

初めに、町立図書館の概要を—。ご存知のとおり、図書館は福祉会館の2階にあります。閲覧室をかねた図書館に加えて、今年8月からは児童図書のみを集めた児童図書室も開設しました。このほかに、町内には移動図書館(3ページ・表3参照)も設置され、一般に開放されています。蔵書数は3万8千300冊(一般図書2万9千800冊、児童図書8千500冊)で、町民1人当たり冊数は1.3冊。このほか、15種の新聞、75種の雑誌が備えてあります。

蔵書数は3万8千300冊

その結果、80パーセント以上の生徒が町立図書館に入ったことがあるものの、本を借りる生徒は、半数以下であることがわかりました。

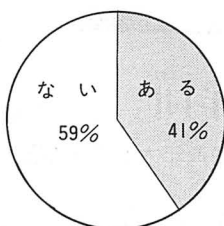
図書館の本は読まれていない

貸出し登録率 8.4パーセント 県下で最低クラス

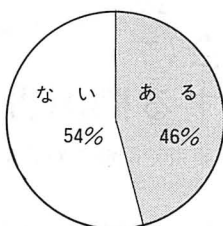
さて、本を借りる場合、図書館に備えつけの申込み用紙に、本人の氏名と住所などを記入すれば、本の貸し出しを受けることができます。この登録者カードの作成が完了します。

この登録者カードの数、つまり登録率の高低で、図書館が利用されているかを知ることができます。3ページの表1・表2をご覧ください。県内の図書館の利用状況と、町立図書館における図書の貸し出し状況です。入善町の場合、登録率が8.4パーセント……。2万9千667人のうち2千487人が登録しています。町平均が12・3パーセント、市平均が10・7パーセントですから、入善町民は、図書館の本をあまり読ん

## アンケート

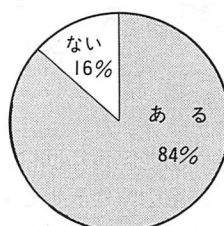


入中・2年A組

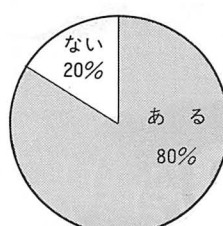


入高・2年1組

問い2 町立図書館で本を借りたことは？



入中・2年A組



入高・2年1組

問い1 町立図書館に入ったことは？

【表1】 図書館の利用状況

(S55年度、入善町のみ S56年度)

市 町	蔵書冊数	貸出冊数	貸出し率 個人登録
入 善	38,312	48,626	8.4%
朝 日	25,349	29,882	11.8
宇奈月	11,346	4,330	5.2
立 山	31,205	47,018	12.9
小 杉	40,779	47,794	10.8
婦 中	10,939	50,846	9.4
上 市	29,505	35,387	12.2
黒 部	48,739	47,555	14.1
魚 津	82,643	74,449	14.2
富 山	246,155	672,970	13.8
町小計	-	-	12.3
市小計	-	-	10.7
総 計	-	-	11.2

【表2】 地区別貸出し登録状況

地 区	人 口	登録者数	登録率
入 善	7,866	989	12.6%
上 原	3,402	346	10.2
青 木	2,012	153	7.6
飯 野	5,322	164	3.1
小摺戸	1,756	109	6.2
新 屋	2,422	158	6.5
梶 山	1,966	242	12.3
横 山	2,073	155	7.5
舟 見	1,879	96	5.1
野 中	969	75	7.7
計	29,667	2,487	8.4

【表3】 移動図書館

町		県	
場 所	冊数	場 所	冊数
稲場信子さん宅 (木ノ根)	120	漁村センター	100
南部コミュニ ティセンター	100	南部コミュニ ティセンター	100
農村婦人の家	500	農村婦人の家	100
舟見コミュニ ティ公民館	250	芦崎漁協	100
勤労青少年ホーム	200	改善センター	100
梶山公民館	100		

ここで、先のアンケート結果と貸し出し登録率の悪さは、何が原因となっているのでしょうか。  
高校・中学の生徒と一般町民の方にきいてみました。  
「自分の読みたい本がないし、図書館まで行くのがめんどうだから……。(中学生)

### 距離が遠い 2階が不便……

町民の声

「2階に上がるのが不便ですね。借りても、返す日までなかなか読めないし、敬遠しがちになります。(芦崎・20歳の女性)」  
「図書館はよく利用しています。が、福祉会館で催物がある時、駐車するスペースがないので困る。図書館を建設するなら、公民館と併設したものであってほしい。(青島・32歳の男性)」

ではないということがいえます。図書館を利用するしないは、個人の勝手ですが、図書館まで足を運べば、タダで本を借りて読めるのですから、このメリットを利用しない手はないと思うのですが……。

借りると、返す日も決まっておき、自由に読めないから、自分で買うことが多い。それに、図書館は入りにくいと思うんだけど……。(高校生)

「図書館が近い所であれば、利用回数も増えるでしょうね。移動図書館といっても本の数も種類も少ないし、どうしても遠ざかってしまいますね。(野中・45歳の主婦)」

### いずれ 図書館の建設を

町民の声の中にもあるように、「読みたい本が少ない」「2階に上がるのが不便」「図書館が遠い」といったことが、図書館の存在を遠ざけているようです。  
この点について、図書館の関係者は次のように話しています。  
▼建部図書館司書▲  
「新進流行作家の作品やベストセラー作品などは、そのつど購入して書架に備えつけてありますし、一般の書店に負けないくらいの供給量はあると思います。図書館が遠い」との意見も出ていますが、冊数は少ないでしょうけど、移動

### むすびに……

「図書館が遠い」とか、「2階が不便だ」など図書館利用の障害が数多くありますが、この問題は、今後町で何とか解決できるように。ただ、たくさん本が図書館に眠っているのでは、宝の持ちちぐ

図書館もあり、利用していただきたいと思うのですが……。」  
▼森図書館長▲  
「2階に図書館があるというのは不便だし、利用者の側に立ったものではないと痛感しています。町では、近い将来図書館を建設する計画があり、いましばらくご辛抱願いたいと思います。」



▲ あなたの来館を待っています……。(図書館職員一同)

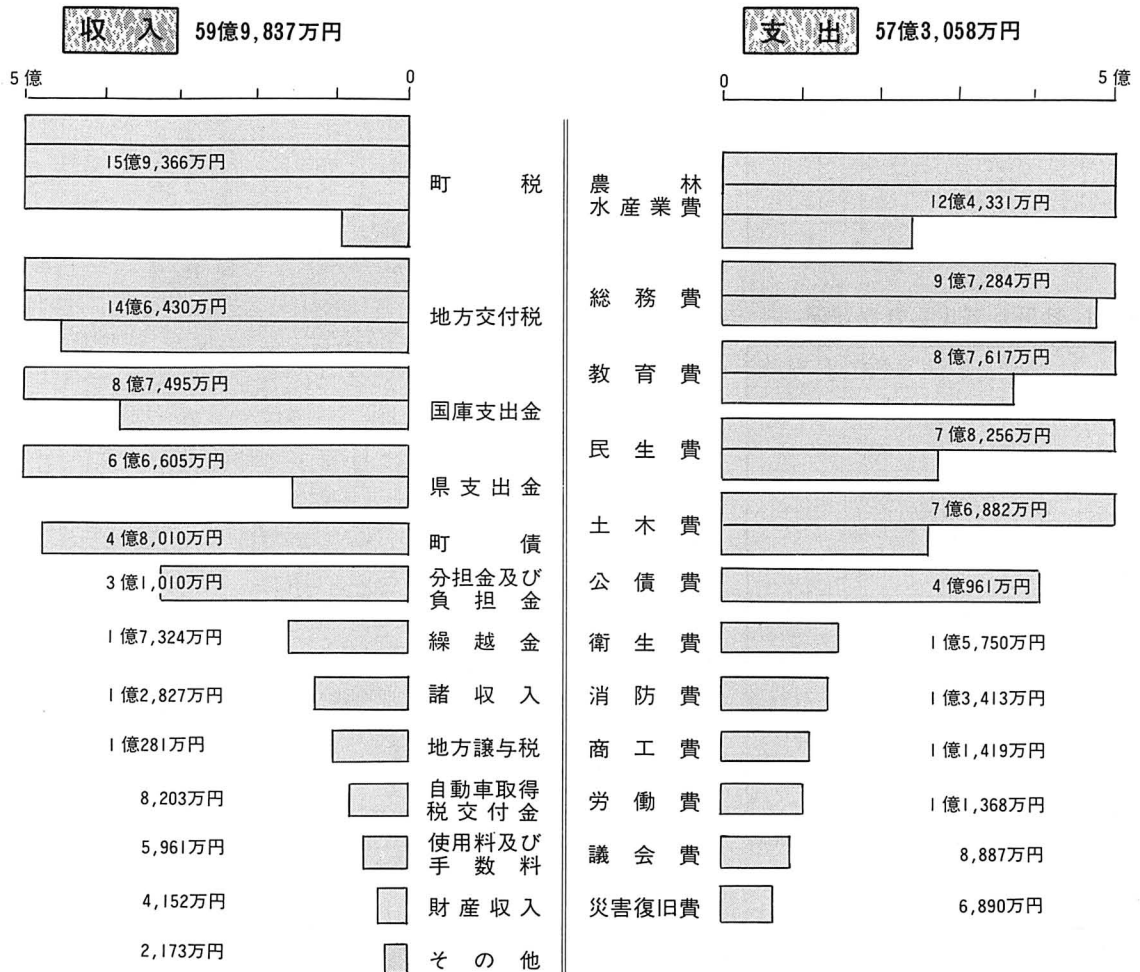
されです。  
「灯火親しむの候」……。涼しくて長い夜をじっくり読書に当ててみたらどうでしょうか。あなたの心にポツと明りが灯る——そんな気分になれると思います。

### 56年度一般会計の決算状況

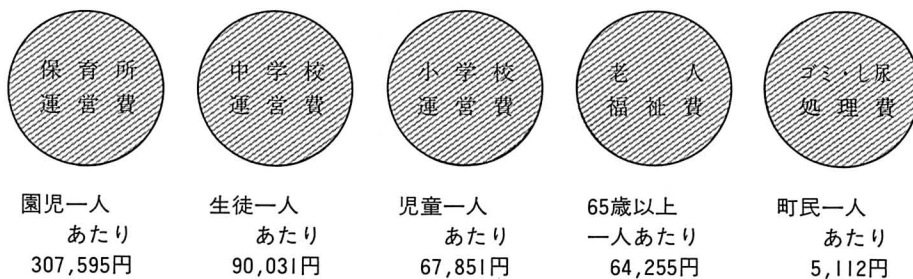
9月定例議会に、昭和56年度の町の決算が上程されました。

私たちの町の財政はどのように運営されたのでしょうか。一般会計を中心に、決算の中から財政状況を見てみましょう。

### 一般会計の収入と支出の内訳



### 支出を一人当りで見ると



一人に19万3千円  
 決算の支出総額は57億3千58万円で、町民一人当りにすると19万3千円になります。  
 また、身近な行政経費の一人当りの支出は次のようになります。

# ●——56年度

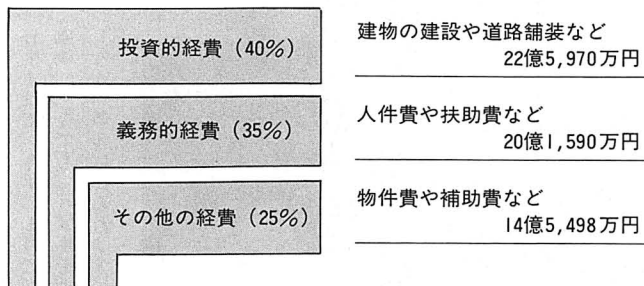
# 目で見える町の台所

## ✧ 主な事業は……

役場庁舎のオープン化	8,491
心身障害者諸扶助	1,803
老人医療費扶助	2億 177
勤労者福祉センター建設	9,302
農用地高度利用奨励補助	574
田・麦生産団地育成補助	694
水田利用再編対策補助	3,788
転作農業施設整備・機械導入補助	1億 2,985
農道改良・舗装補助	5,626
スーパー農道・墓ノ木自然公園間農道整備補助	5,553
農村総合整備モデル事業	1億 8,413
林道中谷線開設	2,651
林道中野線開設	485
海岸保全（離岸堤設置）	2億 6,280
入善漁港改修	913
並型魚礁設置（3基）	583
芦崎漁業研修センター建設補助	3,395
西入善駅自転車置場増設	115
谷江堤周辺道路舗装	525
運動公園飛行機上屋新築	967
町道改良	3,798
町道舗装	5,035
除雪車購入（ロータリー除雪車2台）	2,213
民間除雪車借上げ	397
交通安全施設整備	2,881
河川改修	650
街路中町線改良負担	2,395
運動公園整備	1,524
墓ノ木自然公園運動広場整備	297
町営住宅駅南団地建設	2億 4,392
消防ポンプ自動車購入	733
上青小学校建設	3億 2,291
小学校施設整備	1,708
中学校施設整備	1,114
部落公民館新改築補助	276
じょうべのま遺跡用地購入	5,139
運動公園野球場暗渠排水工事	501

（単位：万円）

## ✧ 支出の性質別内訳（一般会計）



## ✧ 特別会計決算

単位：万円

	収 入	支 出
国民健康保険	11億 4,143	10億 3,585
簡易水道	1,926	1,255
育英奨学資金	466	465
土地取得	615	564
分譲宅地	2,106	1,652
墓地公園	688	622

## 町税の負担状況

■ 町民一人あたり53,718円  
（法人分含む）



町民税  
26,256円



固定資産税  
20,232円



電気税  
3,697円



町たばこ消費税  
2,682円



軽自動車税  
561円

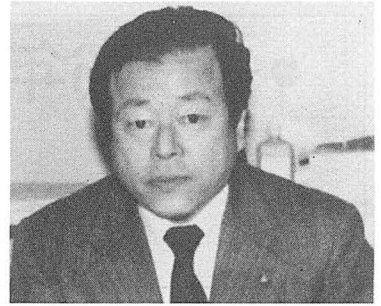


その他  
290円

### そとから見た にゅうぜん

富山県教育委員会生涯教育室の吉崎四郎さん(富山市在住)が来町されました。

吉崎さんは、町総合計画の専門委員を務めておられます。



—入善の印象は？—  
吉崎 県展などで思うんですが、入善高校美術部の生徒の作品は、県下でも格段にレベルが高い方です。生き生きと書いていて迫力があり、いつも感心して見えています。これも、入善が生んだ芸術家—長島勝正さんや前田常作さんの影響でしょうかネ……。  
—町の総合計画について一言—  
吉崎 きめ細かい構想が立てられており、従来ものとは違って「物から心への転換」が打ち出さ



今年米寿(88歳)を迎えられたのは26名。泉幸与治さん(青木)はその1人です。風呂が大好きで、必ず自分でわかし、1日に2度入るのを楽しみにしておられます。

町の最高齢者—西川のびさん(青木)。明治15年1月10日生まれて、今年の1月で満100歳に。今でも、うば車を押しながら散歩に出られます。



## 祝・長寿

明治16年3月6日生まれの南保すすさん(板屋・99歳)。来年3月には満100歳を迎えられます。耳と目は不自由ですが、家の中ではつえをつかずに歩いておられます。



同じく、来年1月に満100歳を迎えられる室れゑさん(君島・明治16年1月16日生まれ)。着物のほつれも繕うほど元気で、また朝夕の仏壇参りも欠かしません。



カメラ・トビックス カメラ・トビックス

- |      |     |      |       |      |      |      |      |       |      |     |       |     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |     |
|------|-----|------|-------|------|------|------|------|-------|------|-----|-------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 上野   | 入膳  | 上野   | 下飯野   | 下飯野  | 吉原   | 上野   | 田中   | 入膳    | 桐山   | 入膳  | 東五十里  | 古黒部 | 神子沢  | 舟見   | 上飯野  | 神林   | 入膳   | 下飯野  | 下飯野  | 東飯野  | 浦山新  | 吉原    | 桐山   | 上野   | 下野   | 青木   | 高島   | 東島   | 住所  |
| 田中公見 | 上田建 | 板川秀範 | 新山本智弘 | 西尾昭則 | 柏原英雄 | 金沢嘉則 | 田中勝彦 | 五十里保男 | 伊藤博之 | 水島修 | 五十里光二 | 草照久 | 浜田清由 | 小森秀夫 | 大野隆樹 | 米原昭良 | 明石大洋 | 新上清治 | 志摩明信 | 野坂和代 | 中易敏宣 | 四十物正道 | 高橋幸夫 | 目沢邦春 | 鍋嶋正司 | 松本昭則 | 広瀬由友 | 大井克行 | 保護者 |
| 長男   | 二男  | 二女   | 二女    | 長男   | 長女   | 長女   | 長男   | 長男    | 長女   | 二男  | 二男    | 二男  | 長男   | 長女   | 長男   | 長男   | 二男   | 三女   | 二男   | 長男   | 長男   | 長女    | 長女   | 三女   | 長女   | 二女   | 長女   | 長男   | 続柄  |
| 秀幸   | 達也  | 亜紀子  | 竜弘    | 拓也   | 沙矢香  | 摩耶   | 智春   | 真由子   | 哲哉   | 準平  | 淳志    | 典毅  | 絵理奈  | 俊宏   | 匡志   | 洋士   | 治美   | 貴信   | 昌弘   | 美剛   | 美咲   | 千晶    | 江梨乃  | 真理   | 千愛   | 崇夏   | 名宏   |      |     |



# 入善を見習え!!

## 滋賀県浅井町

から

### コシヒカリの視察団

“どうしたら倒れないコシヒカリが作れるのか?” —。滋賀県浅井町から、町長以下 130名の農業視察団が、9月9日来町しました。

一行は、コシヒカリ栽培第一人者の扇原久一さん(櫛山)と柳原悦子さん(小摺戸)の実証田を見学し、「茎がすごく太いなァ。これじゃ倒れにくいはずだ」と、感心することしきりでした。

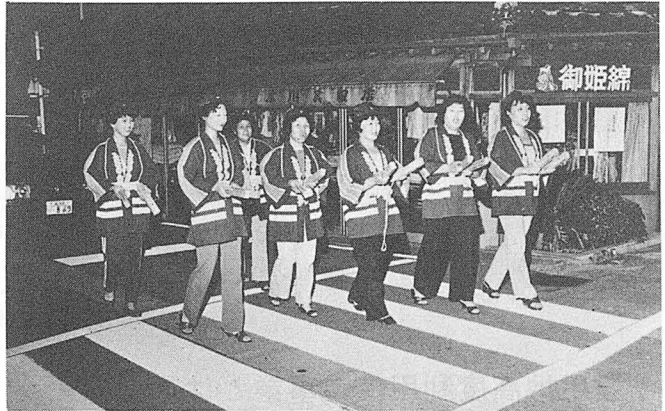
浅井町では、全耕作面積 1,200ヘクタールのうち、コシヒカリは約35パーセントで、59年までには50パーセントまで増やすよう取り組んでいます。



▲「これじゃ倒れにくいはずだ」と、入善のコシヒカリに感心する視察団

れている点でいいと思います。——  
——具体的な要望事項は?  
吉崎 これからの町づくりは、「入善だけで」というのではいいないと思います。  
地図を広げてみると、朝日町には浜山玉造遺跡、不動堂遺跡、棚山遺跡、入善町には埋没林、じょうべのま遺跡、沢杉、宇奈月町には愛本新遺跡、魚津市には桜峠遺跡など、先住民の営みをしのばせるものが、たくさんあります。  
こういったものを一堂に展示する『考古美術館』のような建物をつくったらどうだろうか。私は、その場所を墓ノ木自然公園内に求めたらどうかと思う。野趣に富んでおり、運動したり、バーベキューをしながら、古いものに触れるなんて最高だと思います。ぜひ実現してほしいですネ。

カメラ・トビックス カメラ・トビックス カメラ・トビックス



## 火の用心は、私たちに任せて…

### ～ 青木婦人防火クラブが夜回り ～

“防火も、日ごろからの呼びかけが大切” —。婦人防火クラブ青木支部では、毎月1日と20日の夜、夜回りを行い、「火の用心」を呼びかけています。

支部長の中林秋野さんら約40名が揃いの法被を身にまとい、柏子木を打ちながら“火の用心、カチカチ”と地区内を回ります。

「回っていますと、地区の

人たちが“いいことだ”って、ほめてくださいます。今後も、こういった活動を続け、みなさんに火の用心を心がけていただければ……”と話しています。

青木支部のほかに、入善・舟見支部でも3年前から夜回りを続けており、“ママさん消防士”のおかげで、火災もぐっと減りそうです。

## おくやみ



入膳	古黒部	舟見	野中	入膳	入膳	舟見	新屋	吉原	上野	古黒部	入膳	春日	五十里	神子	舟見	入膳	西膳	住所	舟見	上野	上野	入膳	春日	君島	青木	芦崎	入膳	
澤谷	広川	小森	川島	紺田	若島	永井	高嶋	金谷	高口	青木	岡田	五十里	沼田	浜田	松田	山崎	百石	氏名	木下	草島	大浦	五十里	藤田	綿田	松田	井田	沢田	樋口
79	64	75	78	74	74	78	32	56	79	80	69	79	25	0	21	62	81	88	二男	長女	長男	長男	長女	三男	長女	三男	長男	長男
本	本	本	重	隆	本	本	一	栄	本	敬	和	唯	本	真	京	本	栄	高	智	佳	智	俊	沙	隆	恭	慶	勇	恭
人	人	人	義	喜	人	人	郎	吉	人	和	夫	雄	人	保	子	人	一	吉	美	世	之	彦	希	三	代	人	作	兵

(9月14日受付分まで)

10月4日から

# 農地銀行を開設

## 農用地の流動化と有効利用のため

「農業経営に意欲のある農家に農地を集め、地域農業の担い手や中核農家の育成のため」に、昭和54年から、農地の流動化が集められています。(下の農用地高度利用促進事業参照)

これをさらに推進し、農用地の有効利用を図るために、10月4日から「入善町農地銀行」を開設することになりました。

「会社が忙しくて農業に手がまわらない」とか、「年もつたし後継者もない」という農家の方や、「農用地を借りて規模拡大をしたい」という農家の方は、ぜひこの「農地銀行」を利用してください。



### 農用地高度利用促進事業とは

農業の兼業化、高齢化が進み、「働き手がない」「後継者がいない」など、農地が有効に利用されていない場合も少なくありません。一方、高い技術と機械設備を持ち、「今後も農業一本で生活していこう」と経営規模の拡大を望んでいる農家もあります。

こういった方々のために、「農地流動化推進員」が相談にのり、地域の農業を真に担っていく農家を育成して、農地の高度利用を促進していくのがこの事業です。

「安心して農地を貸し出せる」この事業を利用すると、貸し手農家に3〜5年の契約をした場合10a当り1万円、6年以上の場合10a当り2万円の農地流動化奨励金が交付されます。

約4千200haの農地のうち、現在まで、約124ha(3%)が流動化されています。

### 農地銀行のしくみ

- ◆事務所  
農地銀行本店は、入善町農業委員会内(役場農政課)にあり、さらに、地区支店を農協各支所と農作業銀行に置きます。
- ◆銀行員(銀行運営委員)  
農地流動化推進員(農業委員、農協営農指導員、農協、農業改良普及所、農業共済組合、酪農協、花卉球根組合、農作業銀行の職員)が銀行員として、みなさんの相談に応じてくれます。(名簿参照)
- ◆業務  
(1)農用地の流動化と農用地高度利用促進事業の啓蒙・普及。  
(2)農用地の売買・貸借を希望する農家の掘り起こし。  
(3)農用地の利用に関する相談。

## お知らせ



### 募集

日光・鬼怒川温泉への旅行者を  
「入善町特急停車記念旅行」

◆入善町特急停車促進同盟会では、入善町特急停車を記念して、日光・鬼怒川温泉への旅行を計画しています。ご家族で、友達同志で参加してください。

▼期日：11月15日(月)〜16日(火)(1泊2日) ▼定員：50名(定員になりしだい締切り) ▼参加費：4万1千円 ▼申込み：10月1日から役場商工水産課または入善駅まで ▼その他：特急「北越号」や、開通直後の「上越新幹線・あさひ号」を利用するの旅です。

### 上青小学校の 校章のデザインを

◆来年4月1日に開校する統合上青小学校の校章を次のとおり募集します。ぜひ応募ください。

▼応募資格：入善町在住者 ▼図案：B4程度の画用紙を用い、説明を付記すること ▼賞：入選1点(5万円) 佳作3点(5千円) ▼締切り：11月30日 ▼応募先：教育委員会 ▼発表：来年の広報新年号紙上で。



### 案内

### 町政バスの運行

▼期日：10月4日(月) ▼時間：午後1時20分役場発・5時着 ▼参加費：無料 ▼申込み：広報係へ、直接または電話で ☎72-1100 内線38番 ▼9月から受け付けており、あと20名



# 善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。  
入善町善意銀行（敬称略）

（8月12日～9月12日）

入善	入善町商工会青年部 部長 藤井 実	10,000	円	七夕の夜店の売上金の一部を長崎水害の方へ
新屋	魚谷 春男	50,000		入院見舞返しの一部を新屋地区社会福祉協議会へ
"	"	50,000		入院見舞返しの一部を新川むつみ園へ
入善	浜西キクエ	575		1円銀貨つり銭を社会福祉事業資金に
小摺戸	小摺戸中部 福寿会	664		拾得金の報償金を社会福祉事業資金に
横山	金山 金蔵	4,223		小銭を新川むつみ園の運営資金に
舟見	野村 勲	15,000		亡母きよの供養として舟見上部福寿会へ
横山	曳田ハルエ	2,148		小銭をためて社会福祉事業資金に
墓ノ木	中山 正平	50,000		亡息子の七回忌の供養として新川むつみ園へ
朝日町	永井 修	30,000		亡父由松の供養として舟見寿楽苑へ
上野	高口 保	50,000		亡父徳次郎の供養として入善町身体障害協会へ
"	"	50,000		亡父徳次郎の供養として上原地区遺族会へ
"	"	50,000		亡父徳次郎の供養として邑町福寿会へ
入膳	匿名	10,000		社会福祉事業資金として（8月分）
五十里	五十里修一	50,000		亡父修作の供養として五十里福寿会へ

## ■ 物品の部

田ノ又	池原 助造	タオル62本 石ケン30個	老人福祉の一端として舟見寿楽苑へ } 東京善意銀行へ
	匿名 2名	古切手 610枚	
	入善町連合青年団 代 柳田幸満	古切手 10,011枚	

## 入善町農地流動化推進員

- ◆全地区
  - 農業委員 岩田 嘉顕
  - 営農指導員 伊多 政仁
- ◆小摺戸地区
  - 農業委員 四月朔日秀臣
  - 営農指導員 森田 清作
  - 松原 克己
- ◆新屋地区
  - 農業委員 米山 幸雄
  - 営農指導員 藤田 行雄
  - 鬼原 六義
  - 藤田 鍵一
- ◆柵山地区
  - 農業委員 野田 久松
  - 営農指導員 松田 潔
  - 辰尻 幸彦
- ◆横山地区
  - 農業委員 花田 昭治
  - 営農指導員 吉原 信行
  - 吉原 有二
- ◆舟見地区
  - 農業委員 山本外輝雄
  - 営農指導員 金山 栞
  - 石山 康雄
- ◆飯野地区
  - 農業委員 本多 尚義
  - 営農指導員 長田 知久
  - 長田 隆一
- ◆青木地区
  - 農業委員 稲場 昭博
  - 営農指導員 松沢 孝男
  - 杉田 勝正
- ◆上原地区
  - 農業委員 大角 信美
  - 営農指導員 舟川 啓次
  - 田中 敏之
  - 酒井 良博
- ◆入善地区
  - 農業委員 杉田 高好
  - 営農指導員 田又 道昭
  - 浜田 慶人
  - 西川 信一
  - 黒崎 正治
  - 竹田 久一
  - 窪野 秀一
  - 青木 顕吉
  - 長田 知久
- ◆横山地区
  - 農業委員 柏原 盛正
  - 営農指導員 村田 三郎
  - 板川 久松
  - 籠瀬 茂春
- ◆野中地区
  - 農業委員 富山 仁一
  - 常農指導員 金森 清作
  - 萱原 源志

## お知らせ

ほど余裕があります。  
**便利な県民手帳を**

●安くて便利な県民手帳——あなたも一冊いかがですか？  
▼価格：330円▼申込み：今月中に各区長さんを通じて回覧板で受け取ります。

### 教育無料相談

▼10月7日(木)「進路」笹島久(魚津東部中教諭)「学習」伊林美奈子(入善小教諭)  
▼10月21日(木)「学習」大菅健治(県教委・教育専門員)「生活」杉本善治(前入善西中学校長)  
▼時間：午後5時～7時30分▼場所：福祉会館2F。



### 行事

#### 講演会—県民大学移動巡回講座

▼日時：10月15日(金)午後2時～▼場所：福祉会館  
▼演題：「人生80年代の女の一生」▼講師：厚生省人口資質部能力課長・中野英子氏

#### トリムマラソンで健康づくりを

▼日時：10月10日(体育の日)午前8時～▼場所：運動公園に集合▼コース：2キロ・5キロ▼申込み：10月7日まで教育委員会へ(氏名、年齢、住所、希望コースを知らせてください)

#### 第16回町民体育大会

▼日時：10月17日(日)午前8時～(雨天の場合は24日)  
▼会場：運動公園陸上競技場。



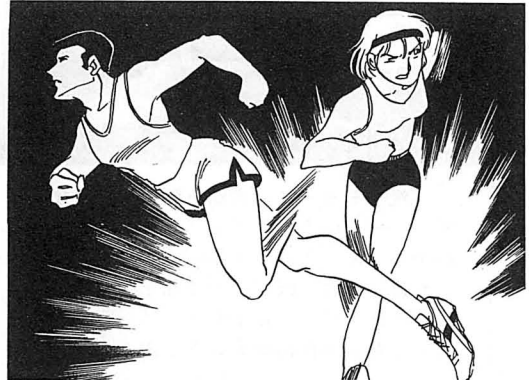
# 紙 上 イ ラ ス ト コ ー ナ ー



◀ 「スケッチ」平崎昭一さん（会社員・福島）

広報で、毎月掲載している渋谷美博さん、泉裕子さんのイラストに加えて、今月は、平崎昭一さん（福島・27歳）の作品を紹介します。

イラストに興味のあるあなたも、ぜひ挑戦してみてください。



▶ 「スポーツの秋」  
泉裕子さん（高2・上野）

「先生の田舎って富山だったよネ。どんな所か教えて！」と、クラスのある生徒が地理の授業中に質問してきました。多くの生徒が田舎を持っていないだけに、私の話を興味深く聞いていました。折しもその日帰宅してみると、一通の手紙が届いており、差し出し人が何と「入善中学校同窓会」で、内容は同校の創立35周年記念事業の趣意書でした。

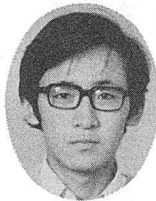
思い出多き稲場の丘の学舎の永遠の発展を祈念し、わずかながら私も賛同の意を表わさせていただきました。と同時に、久しぶりに耳にする入善中学という言葉に、

私の思いはタイムマシンに乗ったかのごとく、15年前の幾多の出来事が走馬燈のように蘇えってきました。その一つは、期待と不安で入中の門を初めてくぐった入学式当日のこと。「担任はどんな先生かな」と教室で待ちわびていると、「やあ君たち！」と笑顔で入って来られた。その目が象のように細く優しくさわやかだった恩師のT先生のことです。とてもわかりやすい社会科の授業をされ、黒部川扇状地の水利と水田耕作の関係を、自らの体験も交えて話されたこと。戦争中の悲



ふるさとへの便り

## 『入善中学の思い出』



野田 晋さん

入善出身。昭和47年入善高校卒業後、早稲田大学に入学。昭和52年卒業後、現在、東京都荒川区立第一中学校に勤務。  
埼玉県川口市在住。28歳。

惨な様子をたくさんの資料を駆使して語られ、そこから平和の尊さを力説されたこと等々……。多感な私たちの感性を十分に揺り動かす説得ある授業に魅了されたものでした。

授業外でも、先生は生徒と一緒に掃除をしたりスポーツをしたり、とても人間性豊かな現代版「熱中先生」そのものでした。いま私が教職についているのも、こうした先生からの温かい御指導のおかげと感謝しており、荒川一中の生徒にも「Tスピリット」なるものをぶつけているつもりです。

ところで、帰省のたびに思うのですが、自然に接する機会の少ない都会の生徒たちに、入善のような山紫水明の地を感じさせるための宿泊施設を開設できないものでしょうか。学校相互間の交流を通して、生徒同志の友情の輪を広げるためにもとても有意義なことだと思のですが……。

振り返れば、上京して10年の歳月が流れたわけですが、入善のことは片時も忘れたことがありません。今年の夏休みに1歳になる息子を自転車に乗せて町中を回りましたら、小さいころ遊んだ場所がいくつかそのまま残されていることに感激しました。来年には一つつ子どもと歩いて思い出をたどりたいと思います。

Books My Love



「親子そろって図書館を利用しています」——山本勝美さん(右)と長女の路子ちゃん(入善小4年)。お母さんは、渡辺淳一作品を中心に1日に1冊を読む。路子ちゃんは、宮川ひろの児童文学作品が大好きとのことです。

あなたと図書館

本との出会い ゆたかな人生

今月から、図書館をよく利用しておられる方々に、「あなたと図書館との関わり」「本の感想文」など、このページで紹介していきたい考えです。

トップバッターは、柗山にお住まいの山本勝美さん(主婦・36歳)です。(左の写真)

本の好きなあなた……ぜひこの欄に登場してみませんか?あなたに続いて、多くの読書仲間が増えてくることでしょう。

『図書館の恩恵』

入善町柗山三四一四

山本 勝美

入善町に来てから、この9月でちょうど1年になりました。主人の勤めの関係で各地を転々とするので、転勤の度に、子どもの学校のことと、近くに図書館がある

かな?」ということが、私のいちばんの心配です。それほど私にとって、図書館の意義は大きいものなのです。

私は、文化の都市・金沢に生まれ、金沢に育ちました。私の学生時代——それは学校と図書館がすべてでした。文学少女にあこがれて、本当にたくさんの本を読みました。

本と出合うようになったのは、高校1年のころからです。上の兄が、何やら難しい本を何冊も机の上に積み上げ、一心不乱に読んでいる姿を見て、兄の本を一冊自分の部屋に持ってきて読み始めたわけです。ところが、これが難しすぎて、何の意味か全くわかりません。

一生懸命努力してみたのですが、当時の能力ではとても理解できなくて、絶望感を持ったものでした。後で、その本が哲学書であることがわかりました。

それ以来、もっと勉強しなくては、と、まず『本の読み方』なる本を買い求め、図書館通いを始めたのです。

当時、金沢大学の裏門のところに、市立図書館がありましたので、学校の帰りは、必ずこの図書館に寄るといふ日課となりました。

図書館に入って、背丈の倍近く積まれたたくさん本の間をぬって、思いの本を手にするまでの一

種の緊張感。そして、及ぶべきもない高度の知識を要する書物に囲まれていく圧迫感……。この図書館の独特な雰囲気は酔い、そして、一応の目的を達して図書館を後にしたときのほっとした解放感が、何となく好きでした。

積んである本の一冊一冊が、静かに私に語りかけてくるようで、本の間を歩き、時にはそのうちの一冊を手に取り、ページをめくるときの豊かな気持ち、何とも言いようのない満足感です。

あらゆる分野の名立たる人たちが、本を通じて、同じ時間・同じ場所ですべてを分かち合っていて、しかもこちらの望むペースで私に語りかけてくれるのです。

こんなぜいたくが他にあってはどうか。さらに、もう故人となつた人たちとも話ができるなんて、本当に素晴らしいことだと思えます。これが図書館なのです。

図書館のよさを、もっと多くの人たちに知ってもらいたいです。入善町の図書館も毎日に充実していくようであることにうれしく思います。

図書館の恩恵は、立ち止まることのない人生にとって、まさに潤滑油を注いでくれるものです。思いやりに出会うことの少ない今日このごろ、時には身も心も寒々とした荒廃感におそわれますが、そんなときに、豊かな人間性を失わ

今月の図書館の行事

こすもす読書会

10月4日(月) 9:30~11:30  
テキスト 和宮様御留 (有吉佐和子著)

古典文学鑑賞講座

10月13日(水)・27日(水) 10:00~12:00  
源氏物語 (初音、胡蝶) 講師 中川禎子先生

会場：いずれも武村福祉会館です。どうぞご参加ください。

ない一つの糧が、本ではないでしょうか。本を読むことで、思いやりのある人間性を培うことができるものと強く信じております。

今月の人口

人口	29,764 (+26)	29,366
男	14,235 (+10)	13,995
女	15,529 (+16)	15,371
世帯数	7,424 (+6)	7,211
	( )内は前月比	前年同月

9月1日現在住民登録